

マンガふるさとの偉人

マンガふるさとの偉人

徳三宝物語

鹿児島県天城町

徳三宝物語

孤高の柔道王

ふるさとの気概を胸に道を究める

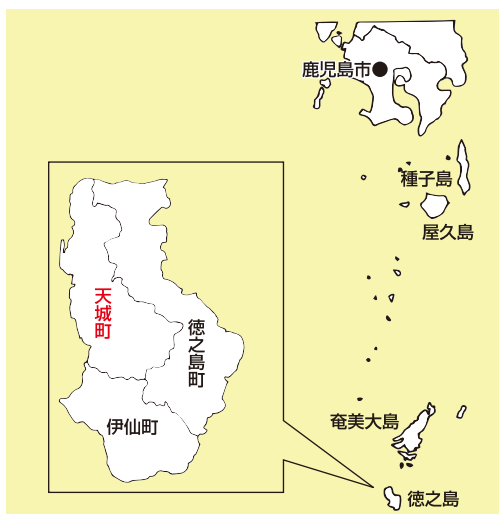
発行：鹿児島県天城町 作画：ダムダム



Supported by  日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

 BIG

結の島 徳之島・天城町



世界自然遺産に登録

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」は、2021年7月に世界自然遺産に登録されました。「アマミノクロウサギ」や「オビトカゲモドキ」といった絶滅危惧種の生物や希少な植物など、徳之島でしか見られない固有の生態系にあることが評価されました。

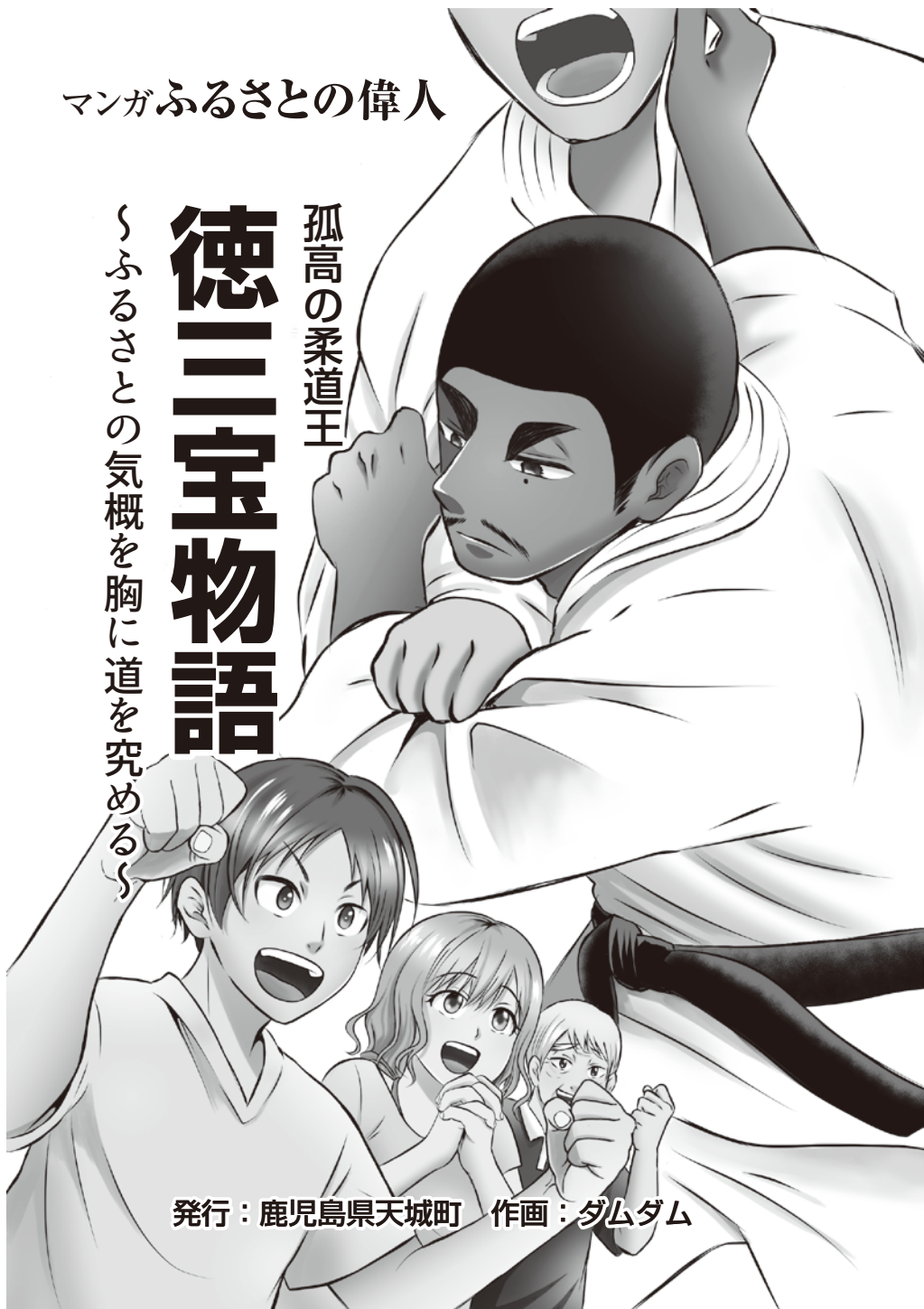
マンガふるさとの偉人

孤高の柔道王

徳三宝物語

ふるさとの気概を胸に道を究める

発行：鹿児島県天城町 作画：ダムダム



偉人マンガ「徳 三宝」発刊に寄せて

天城町教育委員会 教育長 院田 裕一

わたしたちの願いは「天城^{ふるさと}に生まれて良かった」
「天城^{ふるさと}大好き！」と言える子どもたちを育てることです。島の宝は世界に誇れる自然や歴史・文化だけではありません。郷土の偉人に注目したのがこのマンガです。今や世界の J U D O として広がった日本柔道の発展に尽くした郷土の偉人徳三宝^{ふるさと}を知り、天城^{ふるさと}、そして徳之島をもっと好きになりましょう。



私たちのまち 天城町

明治 20 年兼久隈・岡前隈を合併して、阿布木名村外 9 か村となり、同 41 年にさらに合併を繰り返し天城村となりました。大正 6 年に東天城村が分離した後、昭和 36 年 1 月に天城町となりました。

令和 2 年 10 月国勢調査における人口は男 2,788 人、女 2,729 人、計 5,517 人となっています。

おもな 登場人物

徳三寶

とくさんぼう
本名は、とくみたか。
1887年、天城町兼
久生まれ。全九州中学
柔道大会で優勝後上京
し、講道館入門。段
位は九段。1945年
の大空襲により59才で
死去。



少年 海

プロのサッカー選
手を目指す天城町
の小学5年生



少女ひより

島唄の唄者を夢見
る少女。天城町に
住む小学5年生



三船久蔵

三寶永遠のライバ
ル。柔道の天才と
称された。



嘉納治五郎

柔道の総本山、講
道館の創設者

徳之島をこよなく
愛するなぞの
おじいさん



佐村嘉一郎

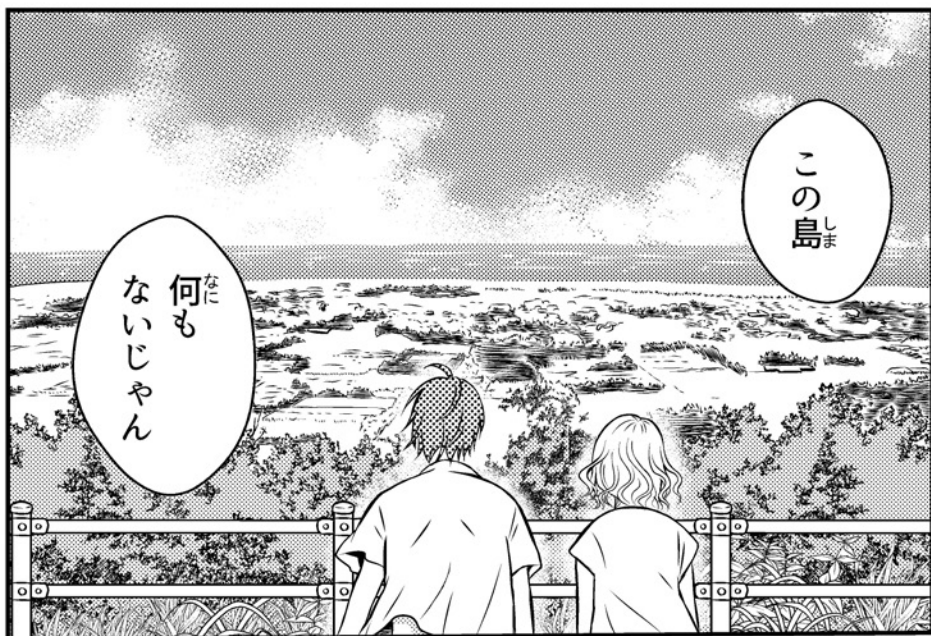
三寶少年の才能を
見抜き、柔道の世
界へ導いた恩人

もくじ

プロローグ	5
第1章 暴れん坊降臨	9
コラム① 奄美の歴史と自然	28
第2章 青雲の志	29
コラム② 徳之島とスポーツ	42
第3章 柔道の鬼と化す時代	43
第4章 不遇な環境と向き合う	59
第5章 柔の道は人間性向上への道	85
エピローグ	100
コラム③ 奄美の結の精神	103
資料集	104

鹿児島県
鹿兒島市
徳之島
天城町





この島^{しま}

何も^{なに}
ないじゃん



うるさいな!
自然^{しぜん}
ばっかしじゃん



あるよ!

自然^{しぜん}とか!
豊かな自然^{ゆたかしぜん}とか
雄大な自然^{ゆうたかしぜん}とか



この自然^{しぜん}から
ちからをもらった
スポーツ選手^{せんしゅ}も
たくさんいるよ



陸上の金メダリスト
高橋尚子選手が
合宿をしたり

トライアスロンが
行われたりしてね



そうなの!?

助けてくれて
ありがとう
どちら様
ですか?



徳之島からは
有名な
でてるぞ

大相撲の横綱
朝潮太郎
とか



通りすがりの
徳之島ファンだよ
助けたのは
※「結」の精神から
当然のことさ

強いだけじゃ
ダメだよ

チラッ

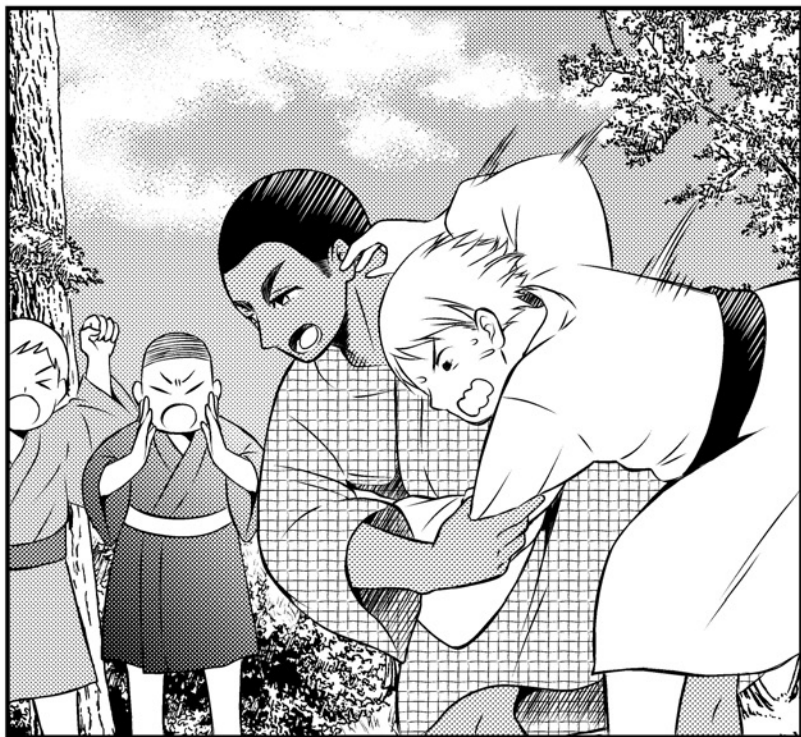
※助け合いの精神



徳三 宝
とくさんぼう

史上最強の
柔道家
じゆうどうか

現在の
天城町兼久の
生まれだ
あまぎちやうかねく
げんさい



だい しょう あば ぼうこうりん
第1章 「暴れん坊降臨」



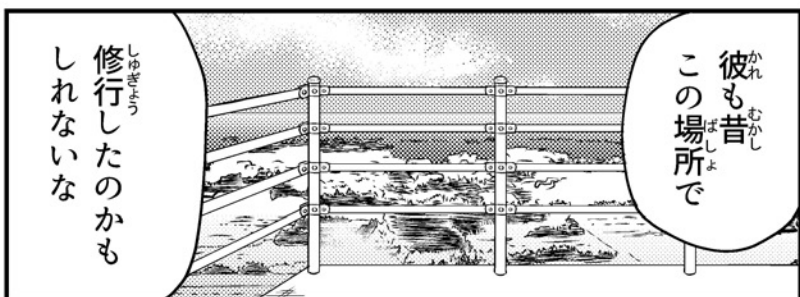
「道」のつくものには
人としての生き方が
含まれる

徳三宝は
そんな「道」
を極めた人
じゃった



柔道かあ
パツと
しないなあ

柔道は
強さだけ
じゃなく
精神や人格も
高める
素晴らしい
スポーツだぞ



彼も昔
この場所
で

修行したのかも
しれないな



明治
中期





また
投げられた

もう何人
なんにん
やられてるんだよ

強^{つよ}すぎだろ
「サイゴウ」※



でもサイゴウも
そろそろ
疲^{つか}れてるだろ
何人^{なんにん}かで
挑^{いど}めばきつと…

三宝^{さんぼう}お兄^{にい}ちやうん



この頃^{ころ}
相撲^{すもう}遊びが
流行^{はやり}ってたん
じゃ

※徳三宝^{とくさんぼう}の昔^{むかし}の
ニックネーム

おお
大きな体^{からだ}と
強い腕力^{わんりよく}から
西郷隆盛^{さいこうたかもり}に
もじったもの





ここ十メートルは
あるけど…

カナちゃん
さんぽう
三宝くんと
ミチちゃんに
よろしく

勝てない…

何で
泣いてるの!?



ホロ…
!?

大変なことに
なったって聞いて





…うん

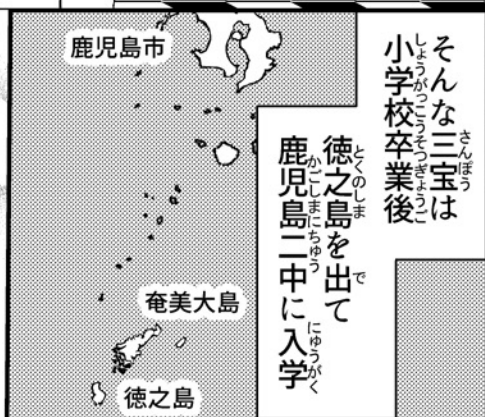
ありがとう
お兄ちゃん

さんぼうしょうねん
三宝少年は
ヤンチャで勝気な
性格な反面

家族想いの
一面もあった



鹿児島市中
(現.. 甲南高校)



そんなさんぼう
は
小学校卒業後

徳之島を出て
鹿児島市中に入学



幼少から
毎日木刀の
打ち込みを
してたんだって
相撲もよくしてて
足腰が強くなって！

いい奴が
剣道部に
来てくれた！

剣道教師
やぶじゅうじろう
藪重次郎

じゅうどうきょうし
柔道教師
さむら かいちろう
佐村嘉一郎 三段

すごいでしょ
佐村先生







翌週
桜島



佐村先生
柔道の件は
いくら説得
されても：



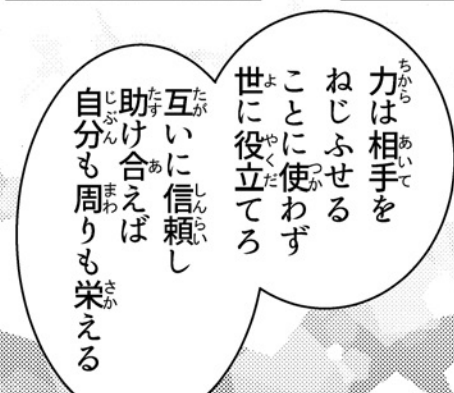
この小舟で
向かうのですか？



か
ッ

そう
言わずに！



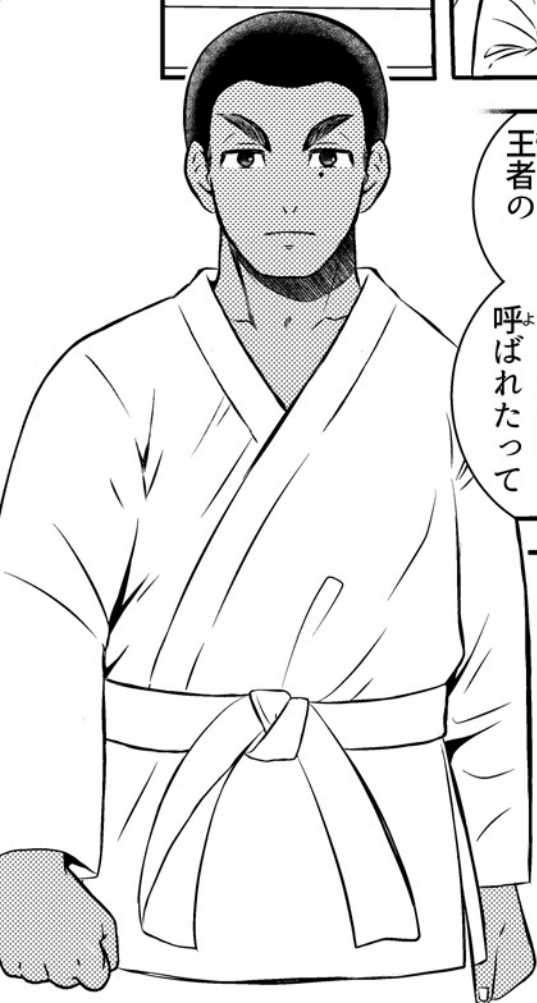








その稽古の成果として
明治三十八年(1905)ねん
全九州中学柔道大会にて優勝

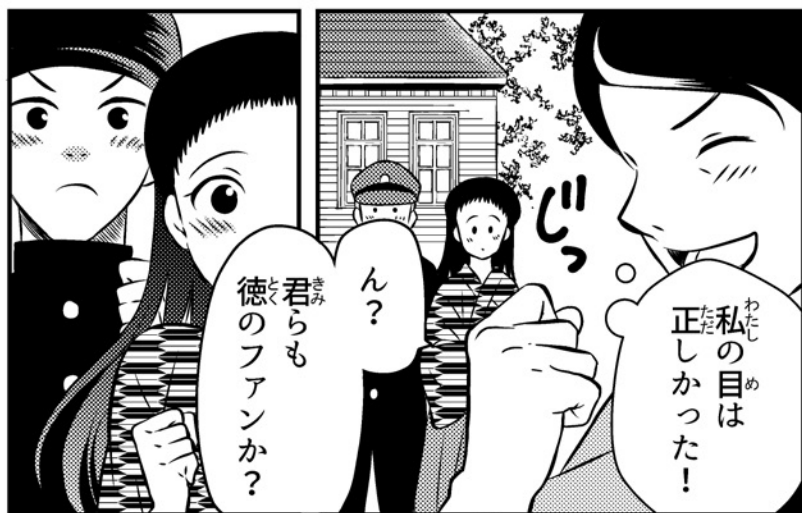


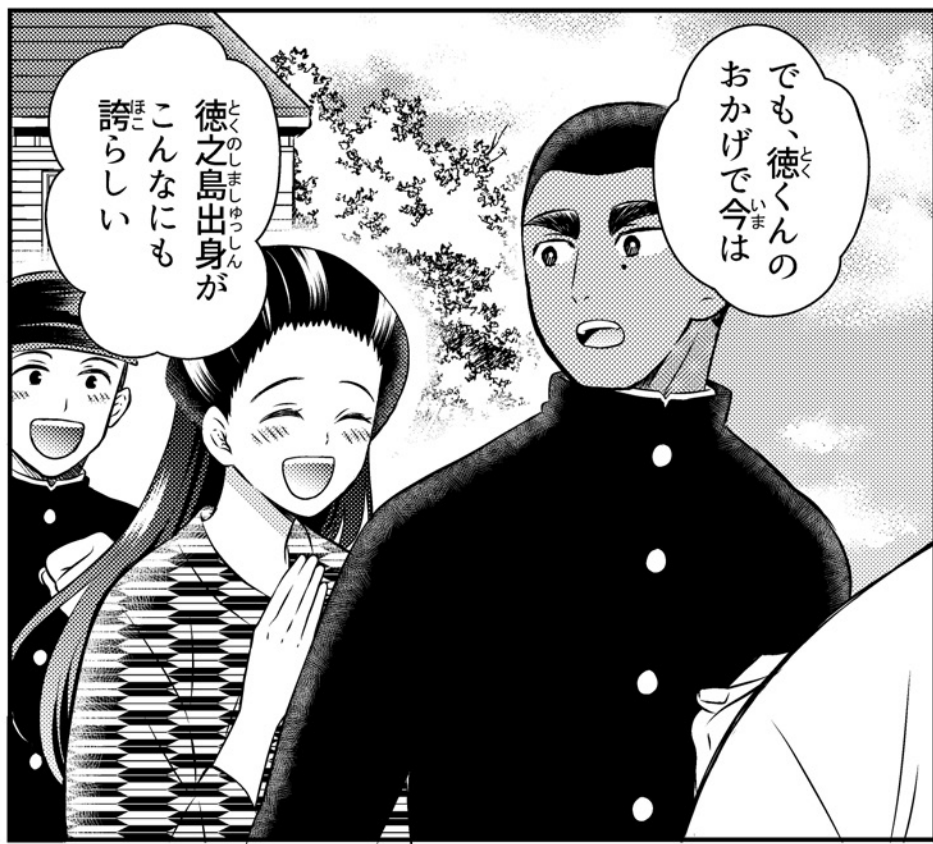
徳三さんほう
中学柔道
王者の
特別に
高校生の
合同大会に
呼ばれたって











歴史に学び、恵まれた自然に感謝

歴史・自然環境と共生する

私たちが暮らす徳之島、その徳之島を含む奄美群島の歴史を簡単にふりかえってみましょう。

縄文や弥生時代は「奄美世」といって、奄美独自の生活が営まれていました。ところが、室町時代には「那覇世」と呼ばれる琉球王朝の支配を受け、さらに江戸時代になると薩摩藩が支配する「大和世」が訪れます。薩摩藩は藩の財政をつるおすためにサトウキビ栽培で厳しい取り立てを行いました。

また、台風の通り道にあたるため、自然災害も多く発生しました。そうした中にあっても、島の人たちは強

い絆で結ばれ、お互いを助け合い、支え合って生きてきました。

地域の環境を守ることを使命に

エメラルドブルーの海、青い空、キラキラふりそそぐ太陽の光…そうした奄美ならではの自然は生きものにとって最高の環境となり、多種多様な動植物が暮らしています。

まさに自然の宝庫といえる奄美群島と沖縄北部、西表島は2021年に世界自然遺産に認定され、国内だけではなく世界各国から注目されるようになりました。

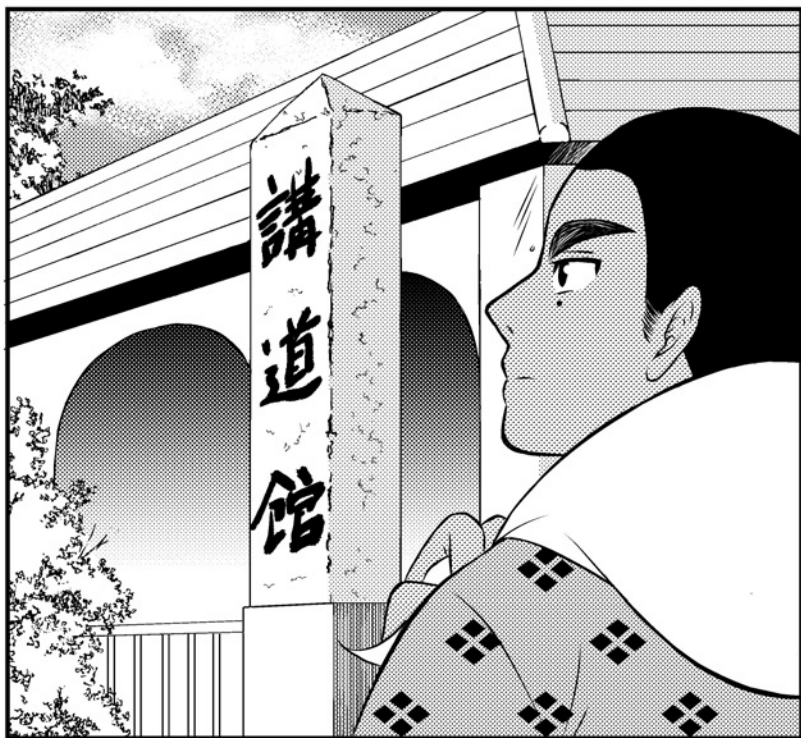
地球温暖化によって稀少な生きものが絶滅したり、自然そのものが

消滅の危機にある中で、このすばらしい環境に囲まれて暮らす喜びを感じるとともに大切に守っていききたいものです。



自然が生んだ造形物「犬の門蓋」





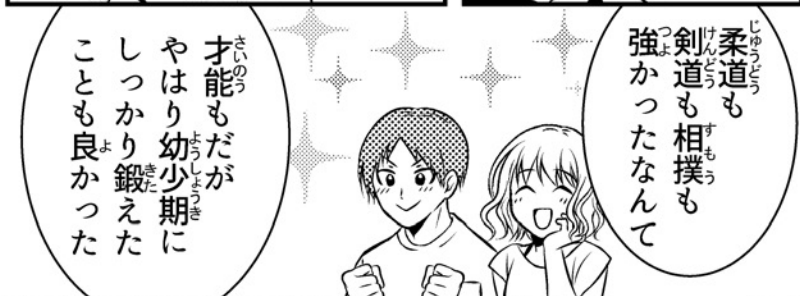
だい しょう
第2章 「青雲の志」
せいうん こころざし



すっごい
才能だなあ

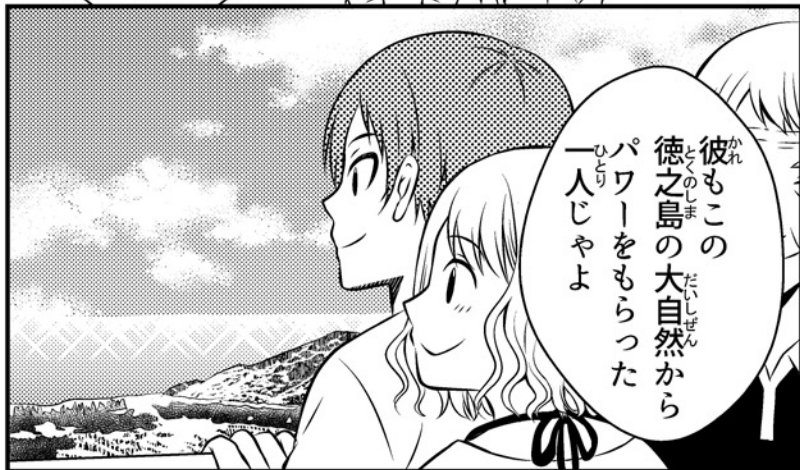


これまで
徳三^{とくさん}宝^{ほう}の少年^{しょうねん}時代^{じだい}を
話^{はな}したがどうだった
かな？



才能^{さいのう}もだが
やはり幼少^{ようしょう}期^きに
しっかり鍛^{きた}えた
ことも良^よかった

柔道^{じゆうどう}も
剣道^{けんどう}も相撲^{すもう}も
強^{つよ}かったなんて



彼^{かれ}もこの
徳之島^{とくのしま}の大自然^{だいにしぜん}から
パワ^{ひとり}ーをもらった
一人^{ひとり}じゃよ









お父さんは
どう言います
かね



…私は
良いと思うけど

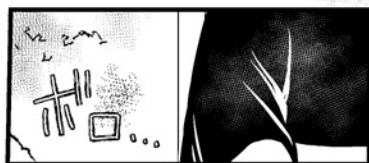


自分の才能を
一生かけて
磨くのが男だ

…お父さん



三宝の悩みのタネ
それは家が貧乏な
ことだった

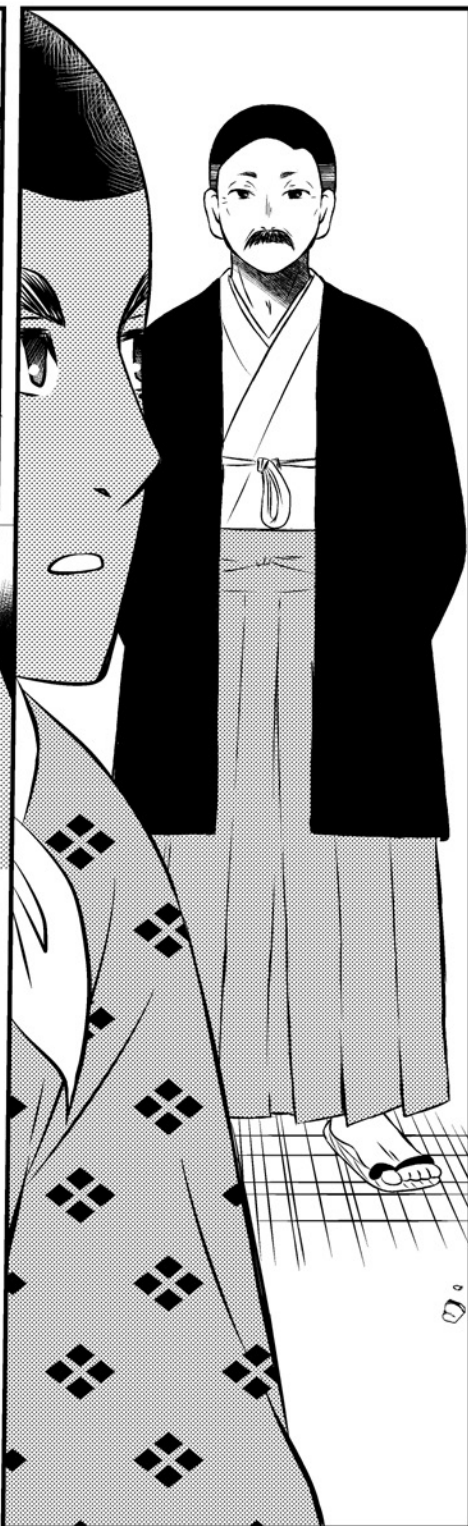












※嘉納 治五郎

「柔道の父」と呼ばれ、スポーツ・教育分野の
発展や日本のオリンピック参加に尽力した
体育協会の会長やIOC国際オリンピック
委員会の委員、貴族院議員も務めた。





スポーツの聖地・徳之島から頂点へ。



限界に挑戦する環境が備わっている

「コンマ一秒でも早く走りたい、コンマ一秒でも高く飛びたい…」アスリートは自分の肉体をきたえあげ、いろんな記録にチャレンジしていきます。そして、肉体だけでなく、負けない、くじけない、ひるまないといった心もどんどん成長します。そうしたフィジカル（肉体）とメンタル（精神）を磨いていくのにふさわしい環境が、徳之島にはあります。

シドニーオリンピック女子マラソンで金メダルに輝いた高橋尚子さんは、ここ天城町でトレーニングを積みました。県道沿いには「尚子ロード」の石碑があり、ここを起点に島

の北側を周回する練習コースがあります。それと、この本で紹介した徳三宝とともに格闘技の世界で頂点を極めたのが、お隣の徳之島町出身の昭和の大横綱朝潮太郎関です。同町には化粧まわしをつけた横綱の銅像が建っています。また、夏に島中を熱狂させる「トライアスロンN徳之島大会」も今年で37回を数え、国内外の鉄人たちが泳ぐ、漕ぐ、走るの過酷な競技に挑みます。

さらに、近年は冬でも温暖な気候の中でトレーニングができるということで、プロ野球選手のキャンプも多く、島全体がスポーツで盛り上がっています。アスリートたちは、

徳之島から頂点へと駆け上がっていきます。



尚子ロードと
記念碑





だい しょう じゅうどう おに か しゅぎょうじだい
第3章 「柔道の鬼と化す修業時代」

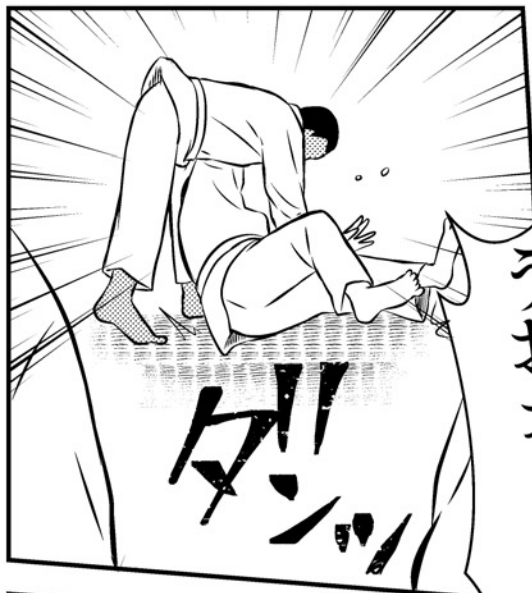




でも確かに
スポーツに
詳しくない私
でも感じる
すごさ

講道館での
稽古も

すさまじ
かったん
だろうな



うおおおおお



とよっ



やはり彼には
素質がある



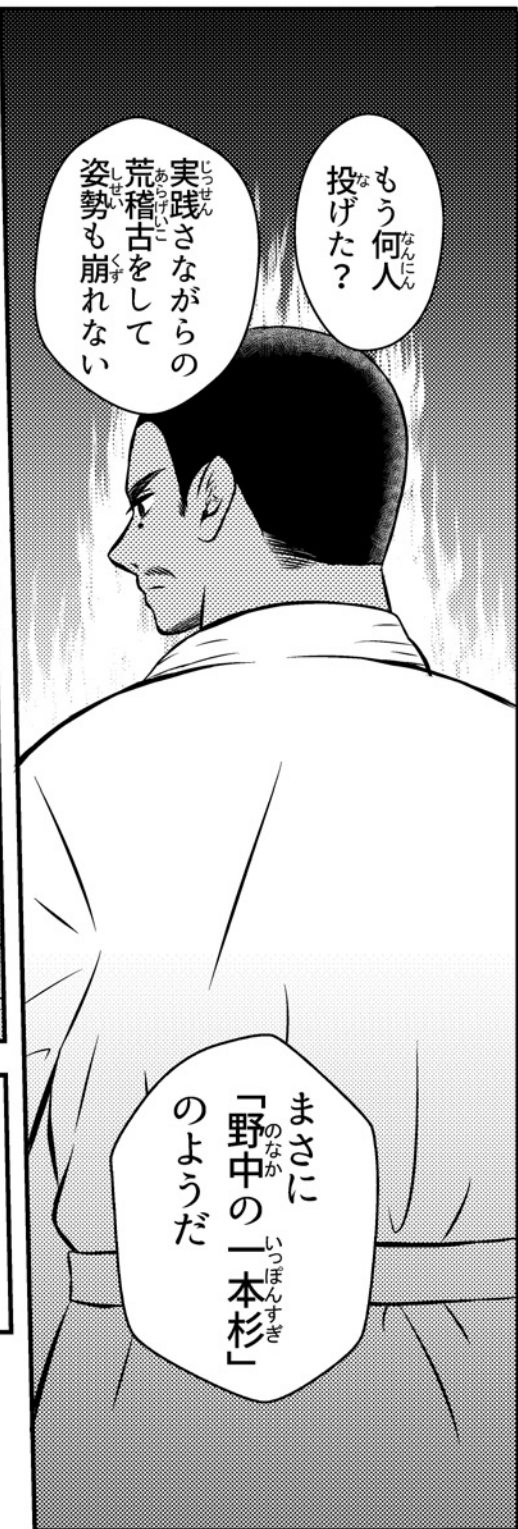
毎日夜も明けぬうちから
稽古に励むひたむきさ

マジメな性格と
重厚さ



この男ならば…

どうです？
私が教えている
徳は



もう何人
投げた？

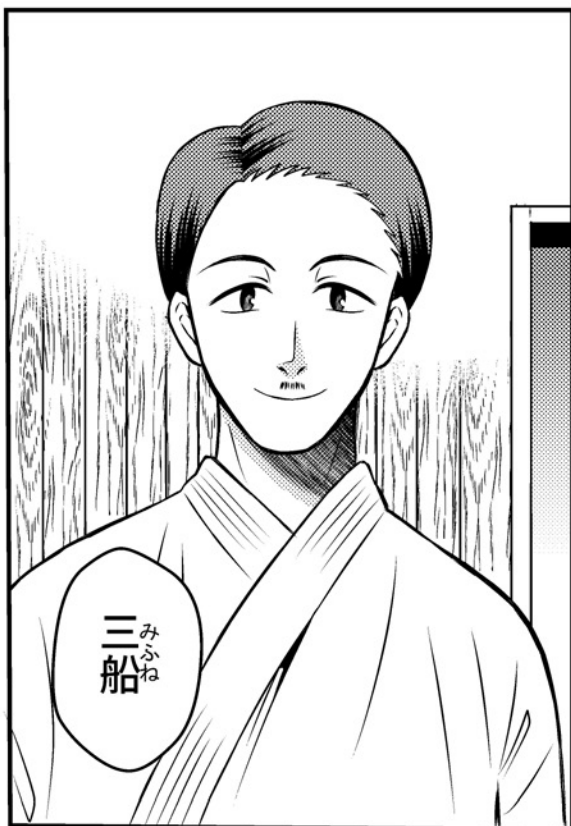
実践さながらの
荒稽古をして
姿勢も崩れない

まさに
「野中の一本杉」
のようだ

三船久蔵 みふねきゆうぞう

徳三三の とくさんぼう
講道館の先輩 こうどうがんのせんぱい

「柔道の神様」 じゆうどうのかみさま
と呼ばれる よばれる
実力者 じつりよくしや







明治四十三(1910)年
三十三歳



また鏡開きの
時期がきたな

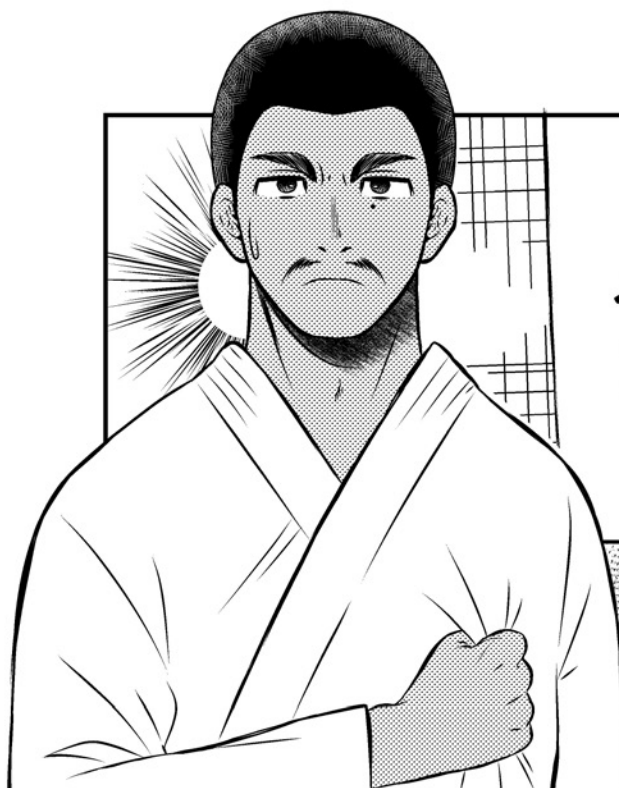
徳の相手は
誰だろう

互角に戦える者
なんていない
だろう



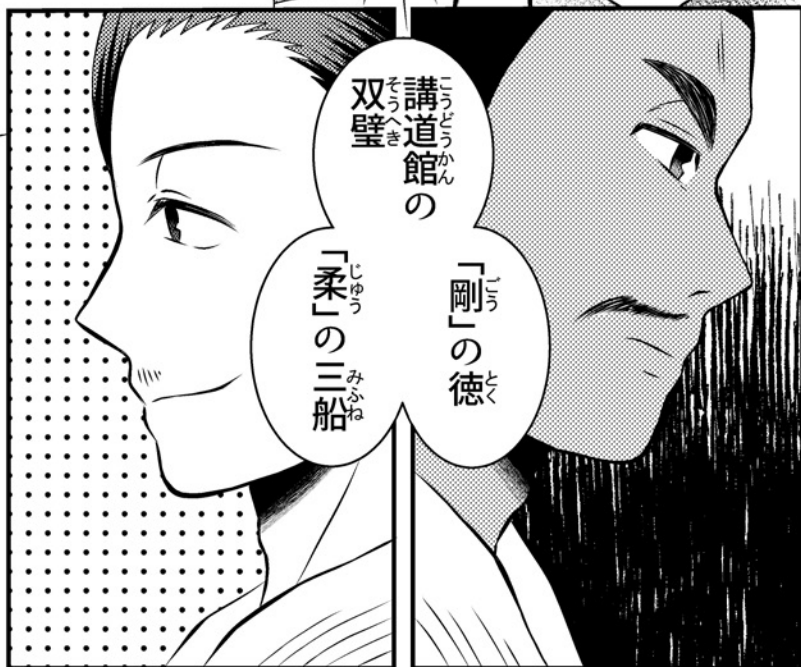
ウソだろ
これは…

…え？



五段・三船久生
三段・徳三
乱取り

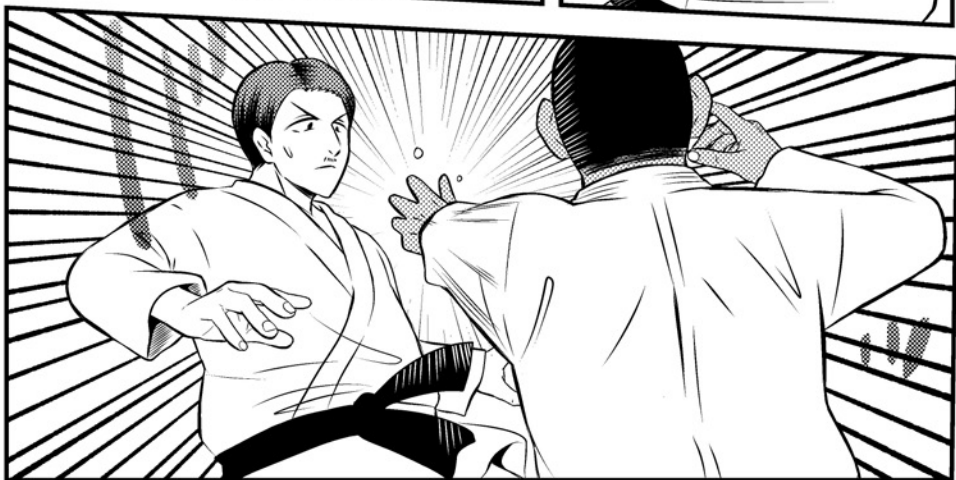
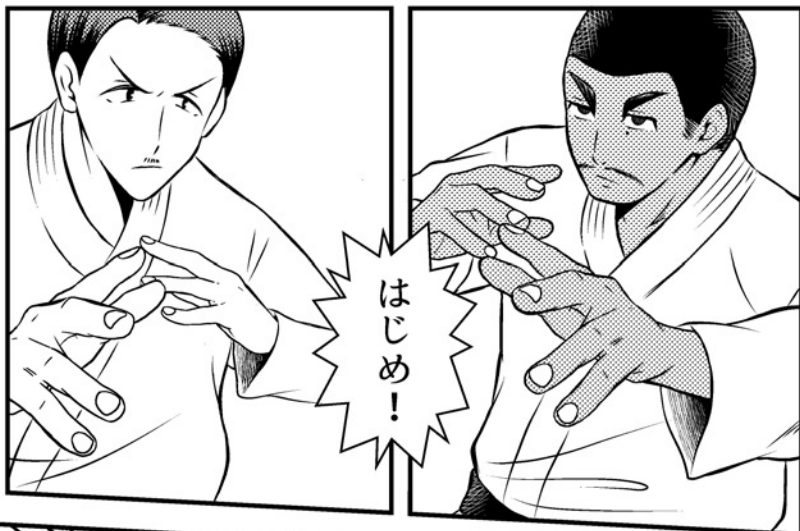
どっちが
勝つんだ？

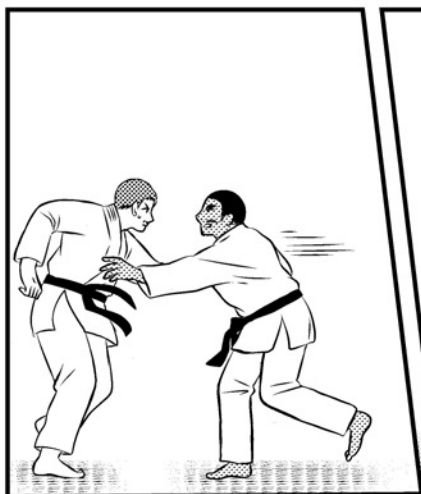


講道館の
双壁
そうへき

「柔」の三船
じゅう みふね

「剛」の徳
ごう とく



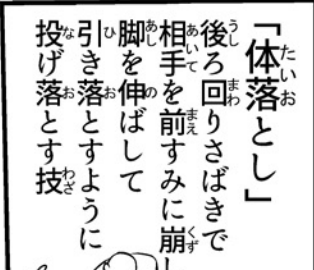


徳の奴
体落としを
狙っているな



三船も気付いて
上手にかわしてる

徳は体落とし
一本槍だからな



「体落とし」
後ろ回りさばきで
相手を前すみに崩し
脚を伸ばして
引き落とすように
投げ落とす技



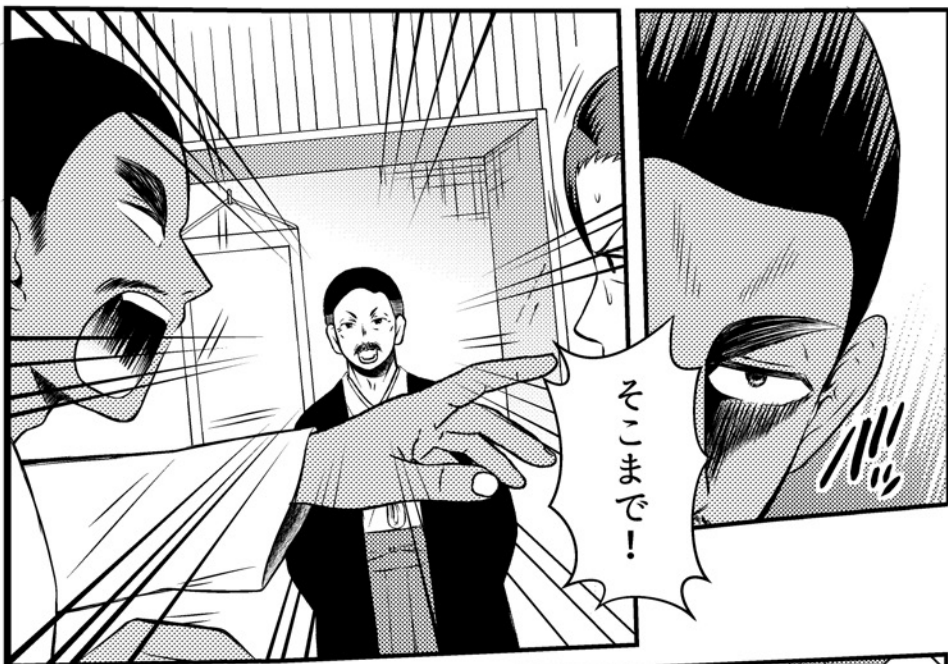
でも皆
わかってても
やられるんです
あの勢いですから

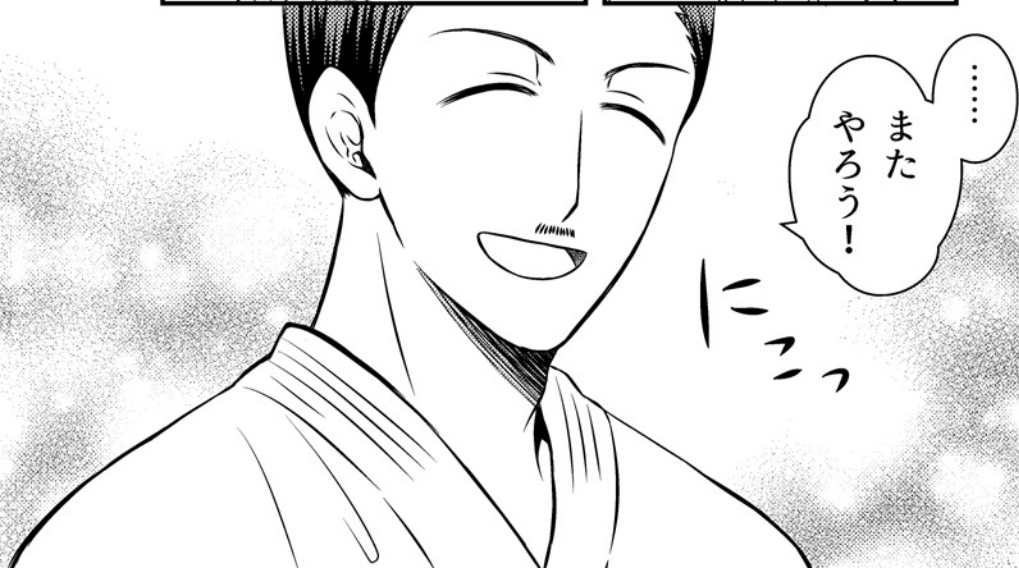


徳三宝が
開発した技
なんじや

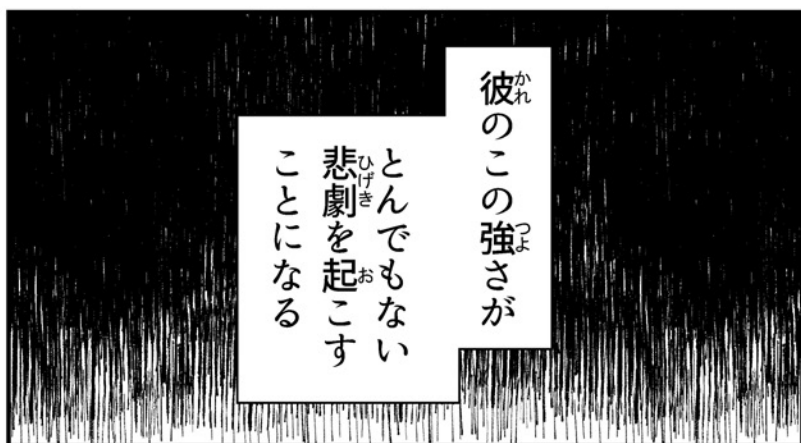














だい しょう ふぐう かんきょう む あ
第4章 「不遇な環境と向き合う」



まさに
型破りの
強さ！



柔道の合間に
剣道の名門「明信館」で
道場破りをしたり

徳三宝は
柔道以外にも
色々武勇伝が
ある
ボクサー
五人を
立て続けに
倒したり



すごいよねえ
海くん…

し
どうしたの!?



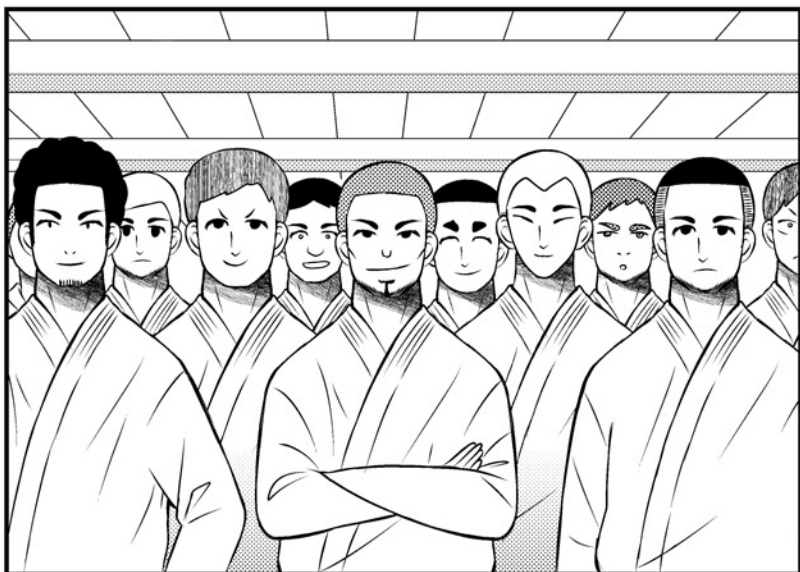
さつきまで
あんなに目を
輝かせていたのに

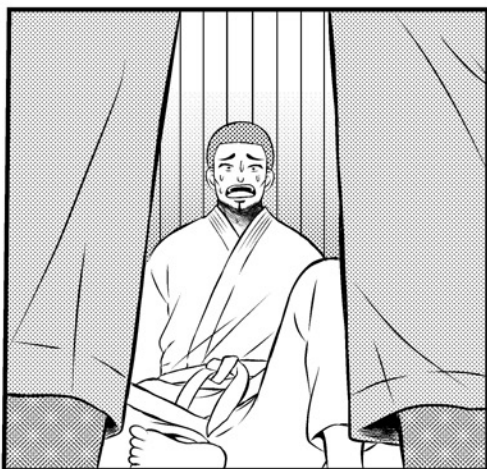
なんかすごすぎて
現実味がなくて
いうか？

感情移入しづら
なっちゃったって
いうか？

面倒だなこの人









ボウキョウ

ブラジル艦隊
撃退

五、六人の
負傷者を出し
それが

講道館首脳部の
怒りを買った

ブラジル政府から
嚴重抗議がきた

そもそも君は
日頃から蛮勇を
ふるいすぎた

柔道の目的にも
反する

破門だ！
はもん

破門…師匠との師弟関係を解消され、
それまで授与された免許や段位
を剥奪されること







本人も
諦めきれなかった
んじゃないかな

破門から
二年後



確かに
すごいけど…

あれだけ講道館で
柔道日本一を
目指してたのに



徳三宝はまた
上京するも

講道館に戻る
こともできず
夢遊病者のように
さまよっていた





はい
あれから柔道は
順調でしょう



か…



最初の^{さいしょ}上京^{じやうきやう}時^{とき}
親切^{しんせつ}にしていただいた…

講道館で
日本一に
なれますように
まだ
たどり着いて
ないけど

二^に案内^{あんない}
しましょうか？



ズッ

ズッ

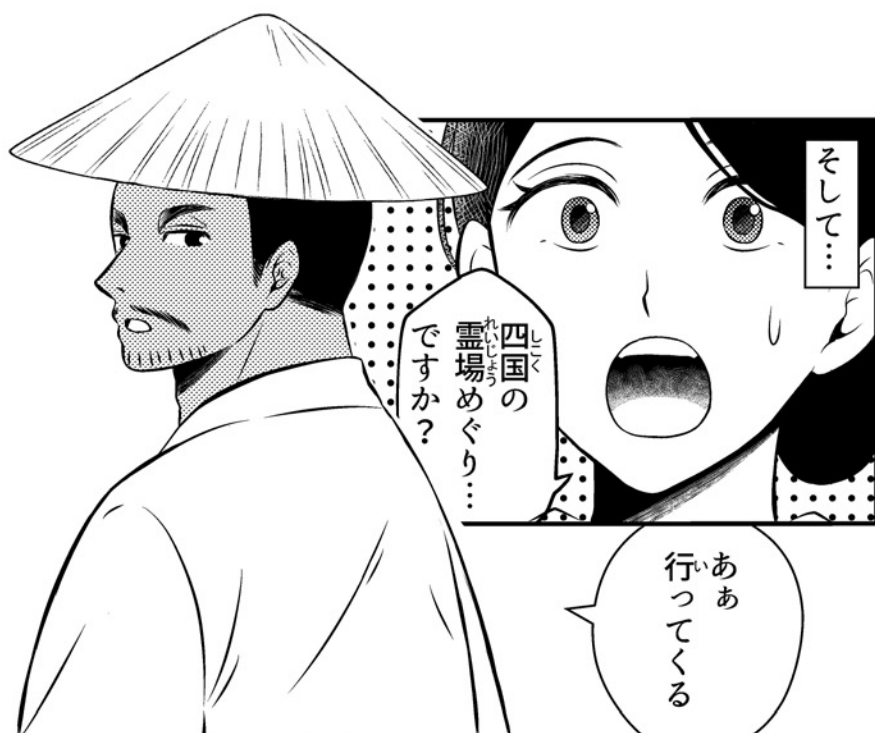


…だいぶ
お疲れ^{おつかれ}のよう
ですね

よ
良ければ
うちで休^{やす}んで
いかれませんか？







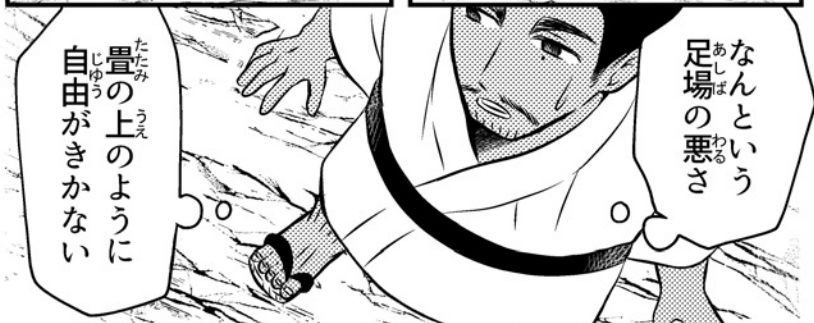
しこく
霊場
四国

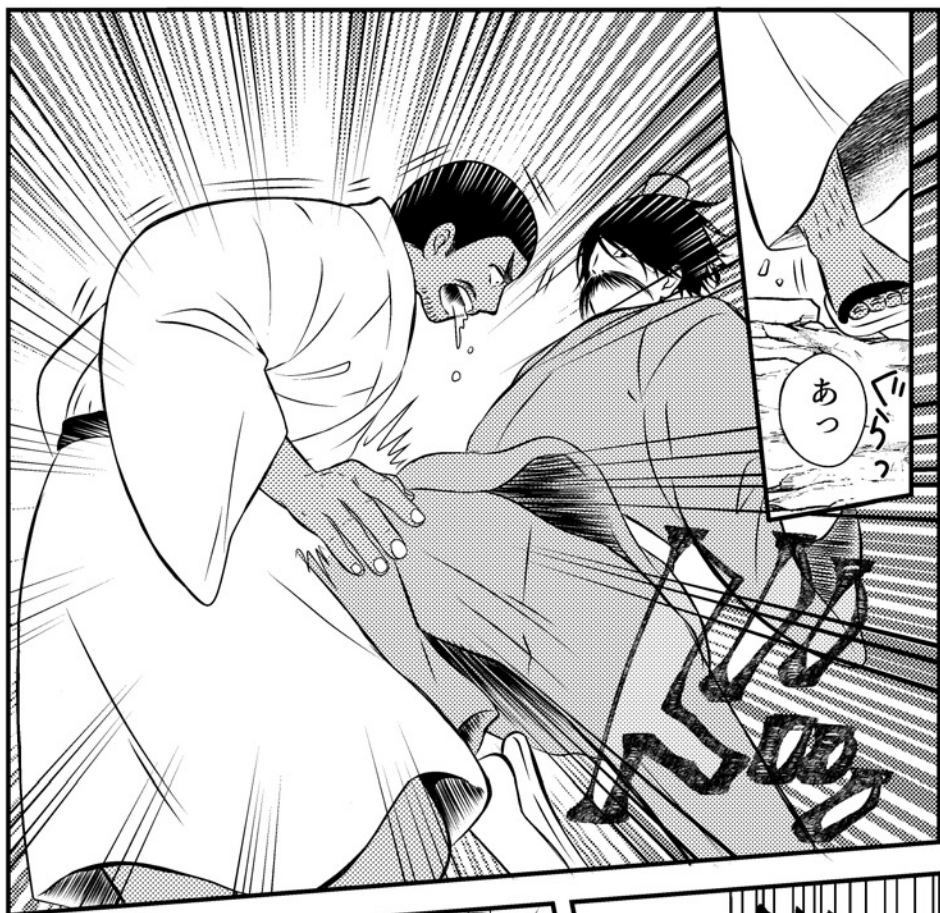
…いいですね

いってらっしゃい
ませ

じゆうどう
柔道は
たみ
畳の上の
うえ
競技で
じっせん
実践には
やく
役に
た
立たない



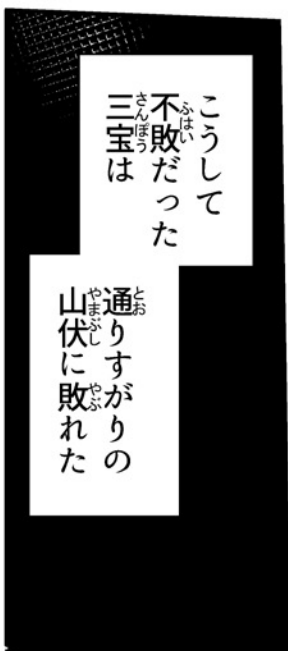






この眼め

とても
勝てそうに
ない！



こうして
不敗だった
三宝は

通りすがりの
山伏に敗れた



僕は今まで
講道館の誰にも
負けぬと戦ってきた

しかしそんな
小さい事を
考えていては
ダメだ

広い世には
僕より心や魂を
すり減らし
修練をつむ者がいる



僕は上半身に比べて
下半身にスキがある



山伏に不覚をとつてから
三宝は山で修行を始めた



あの動き
あの山伏の動き
に似ている



失礼



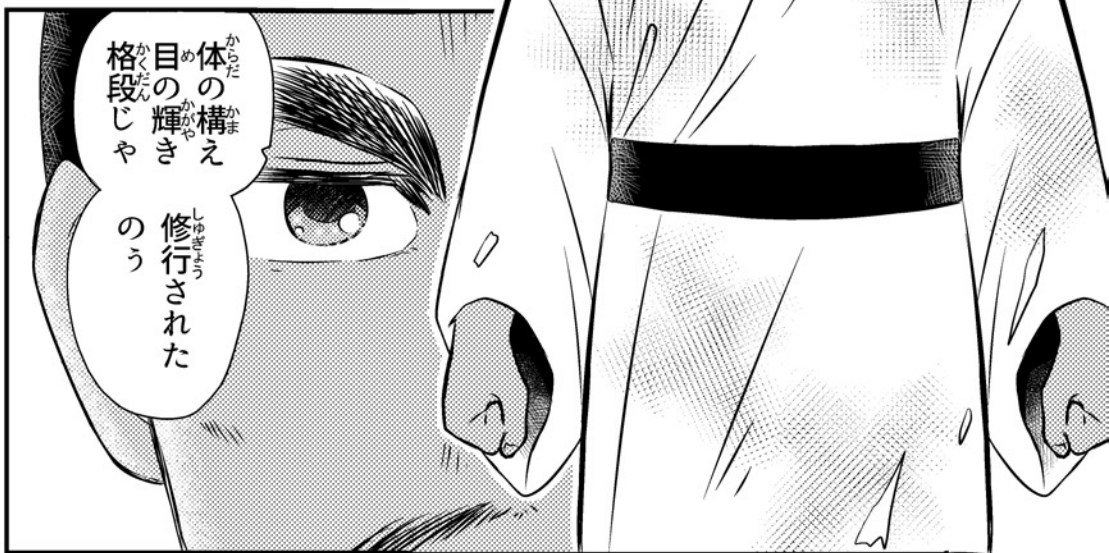
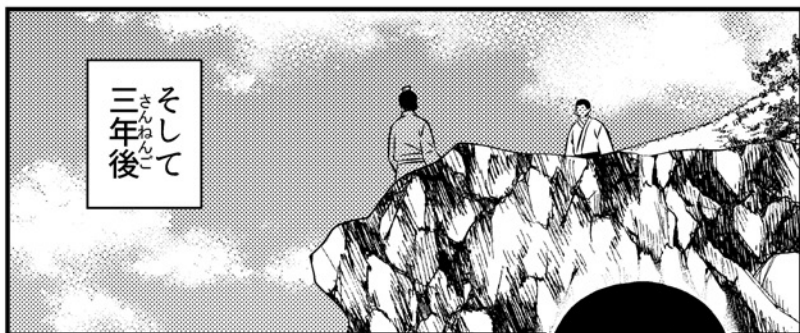
そんな中
ある山奥の集落に
行き着いた

武芸の練習？



僕は講道館で
柔道を学んだ
徳三宝と申す
あなた方の
武術を教えて
いただきたい
のだが









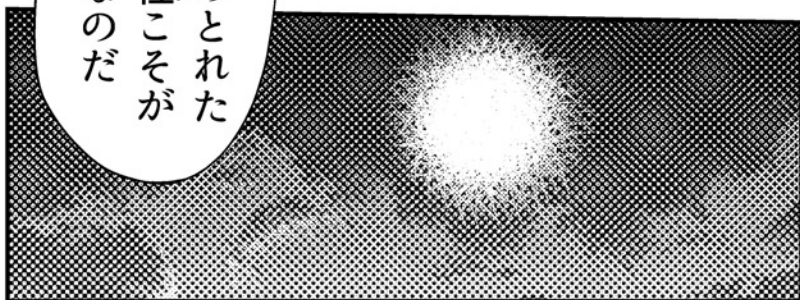


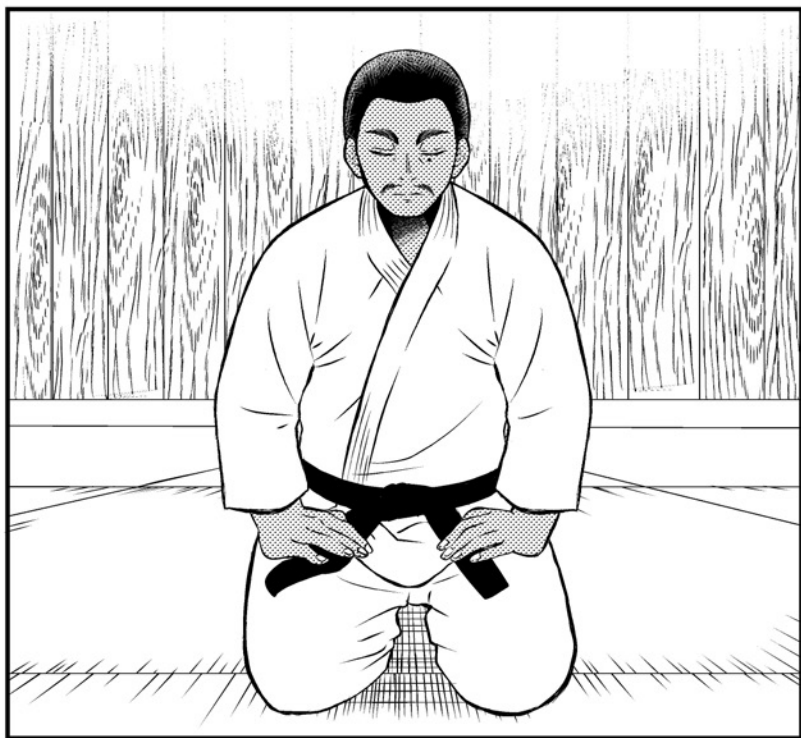
勝敗とは、力とは
何であろうか？



強さだけでもいけない
やさしさだけでも足りない

調和のとれた
人間性こそが
大切なのだ





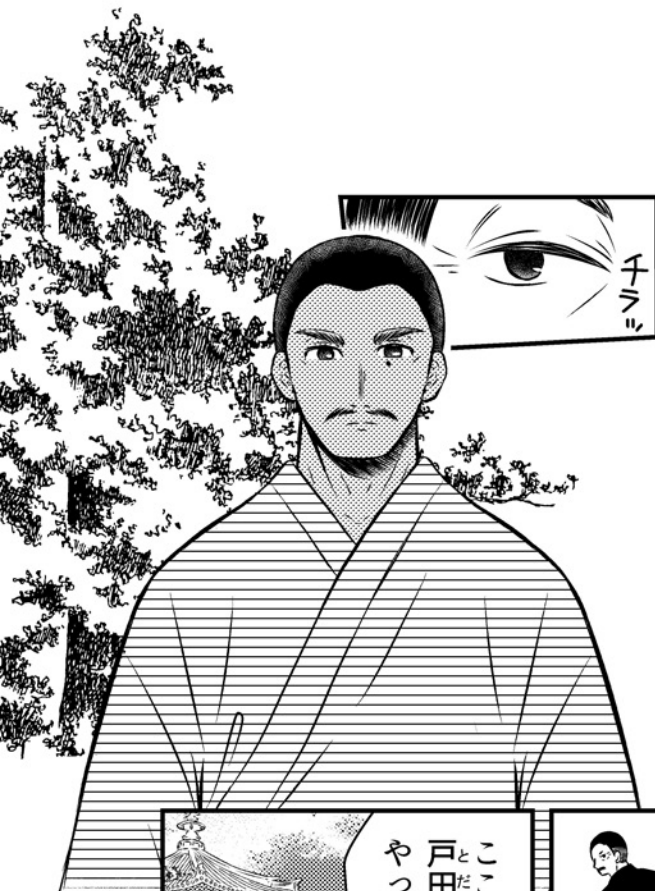
だい しょう 第5章 「やわら柔の道は人間性向上への道みち」

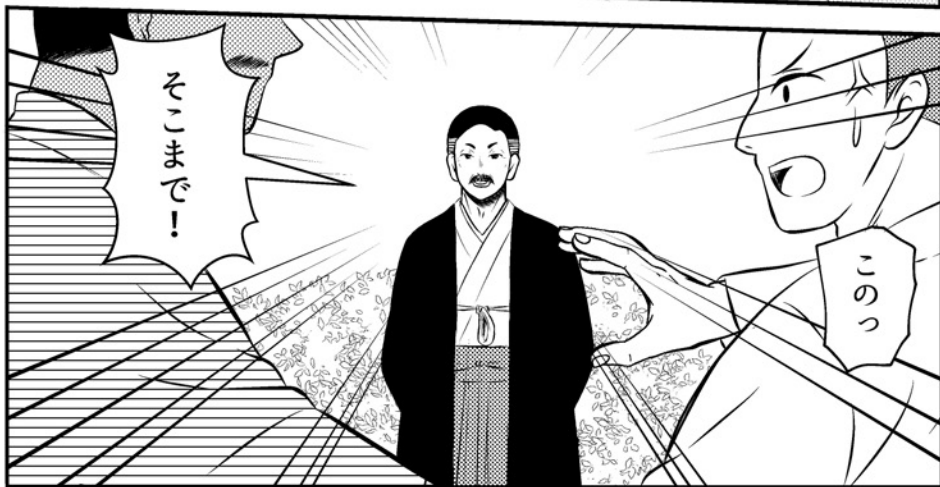
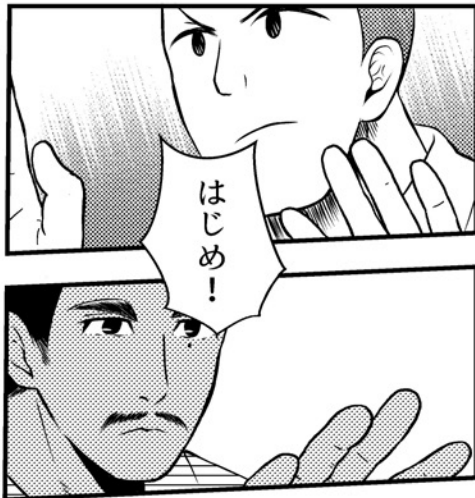


ざわ、











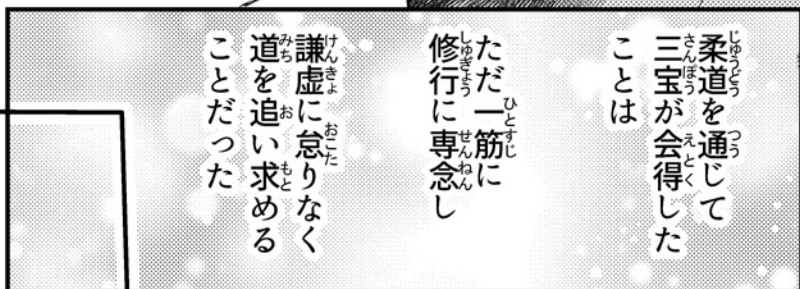




そして
「どうして
そんなに苦勞
するのかわつて
聞かれると
言うんだ



柔道が好き
だから



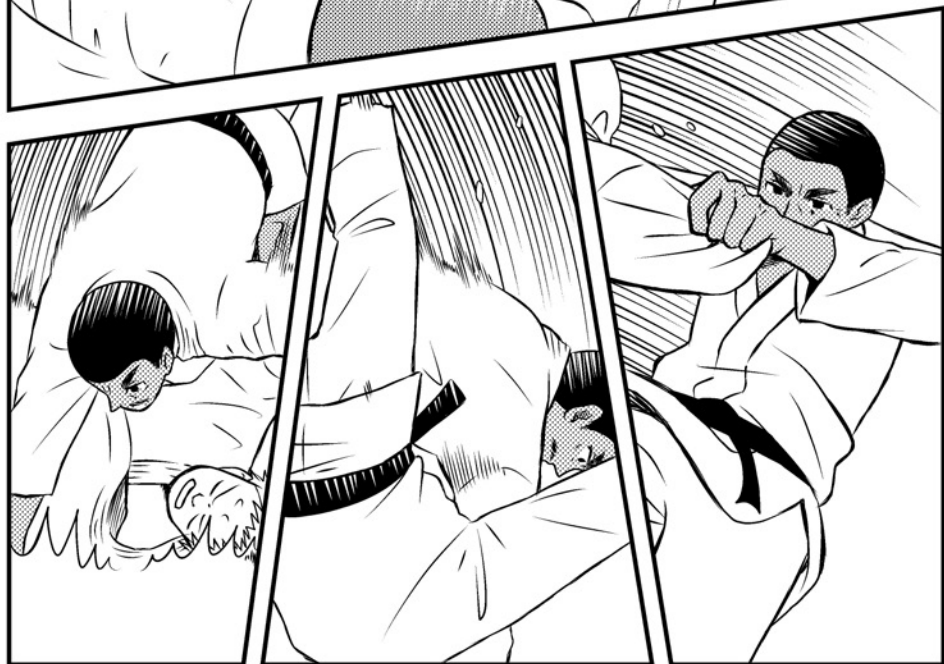
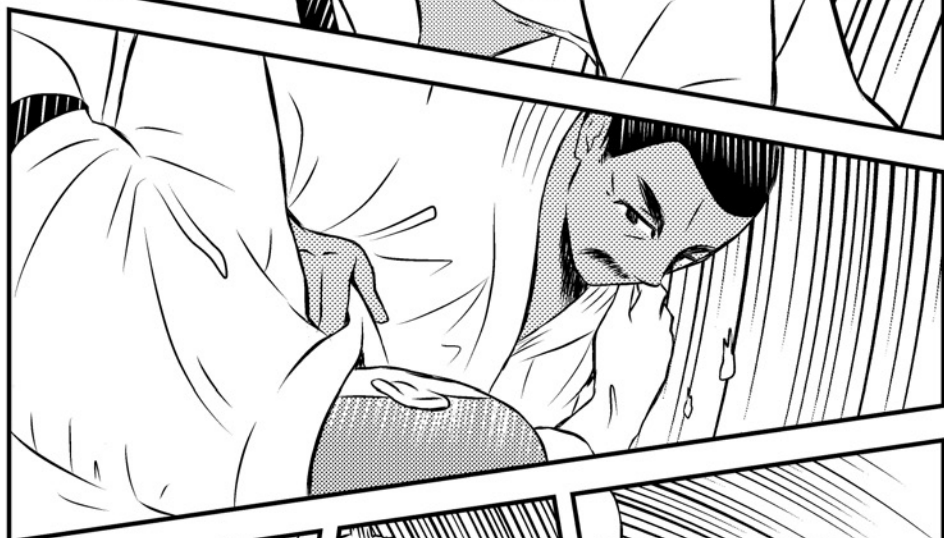
柔道を通じて
三宝が会得した
ことは

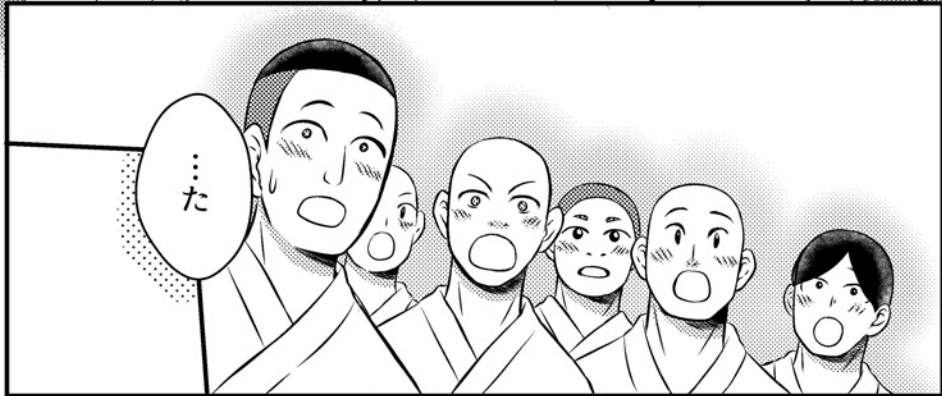
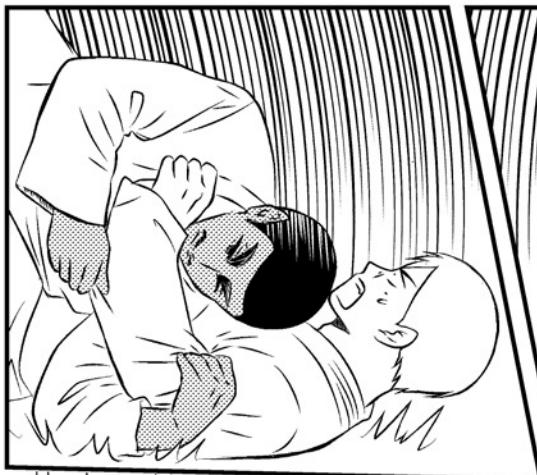
ただ一筋に
修行に専念し

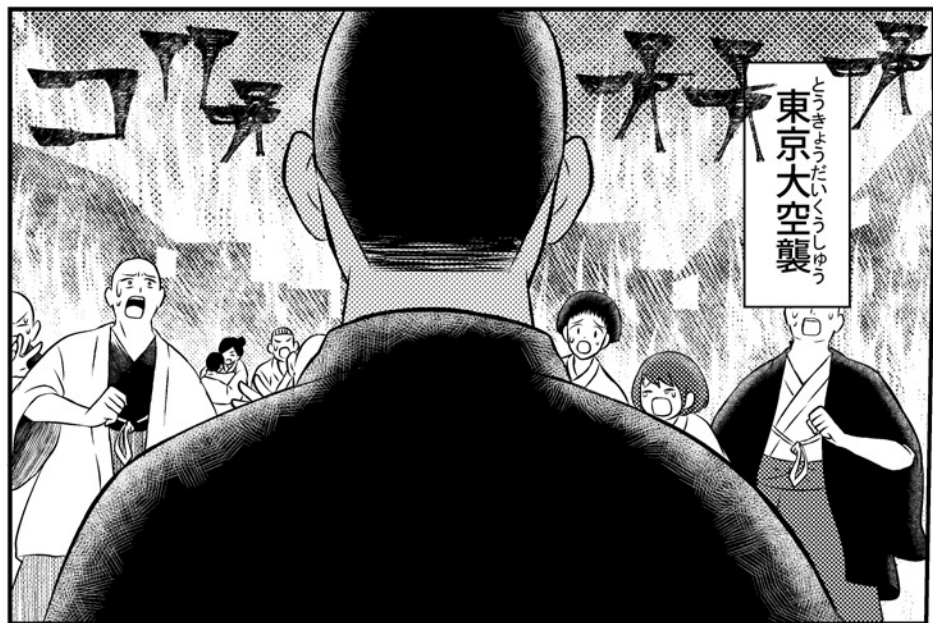
謙虚に怠りなく
道を追い求める
ことだった

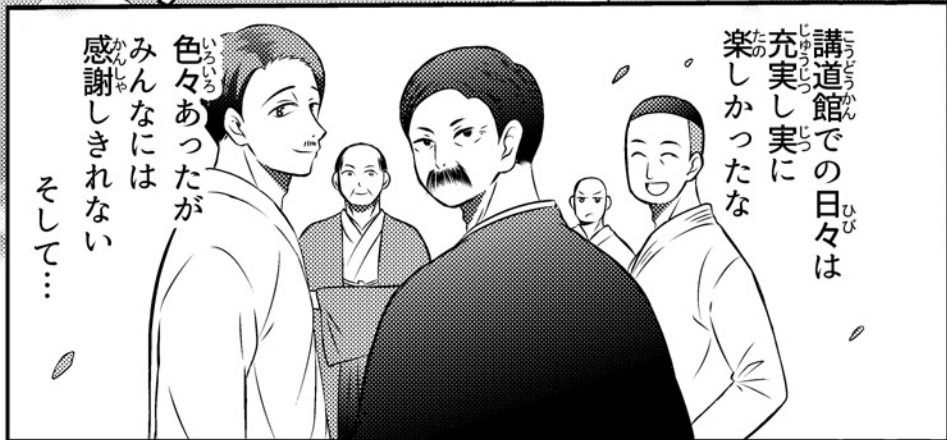


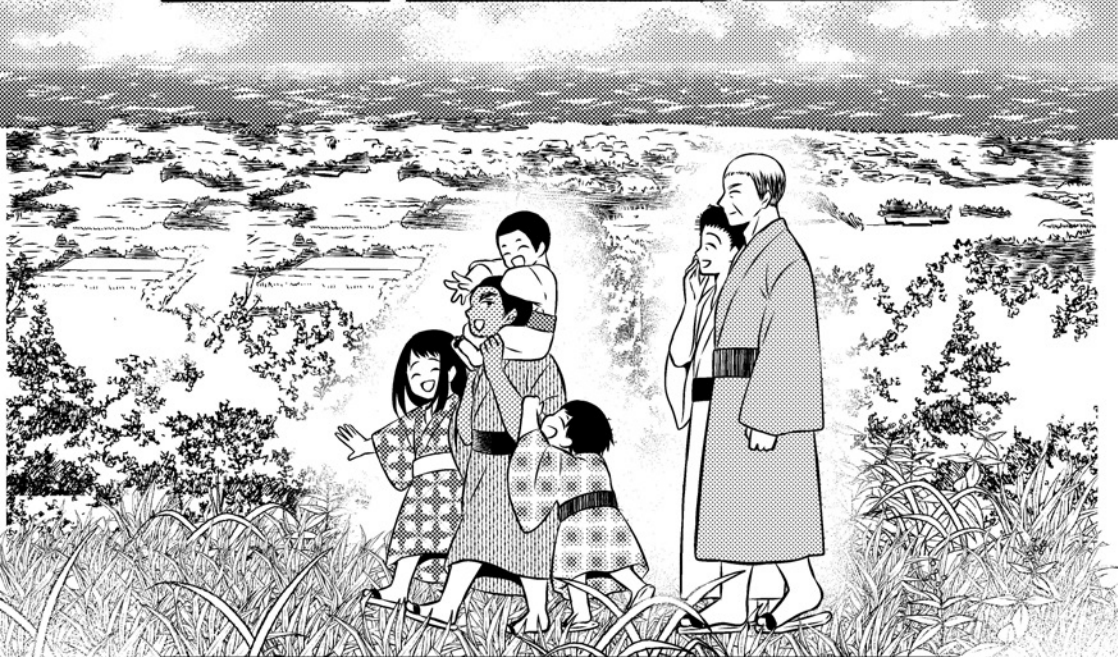


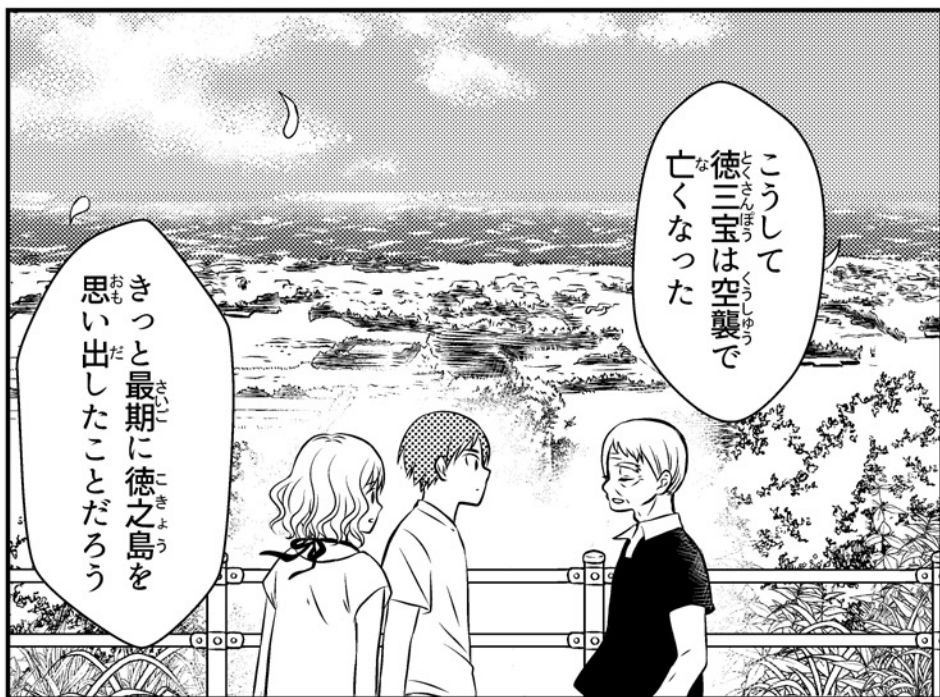


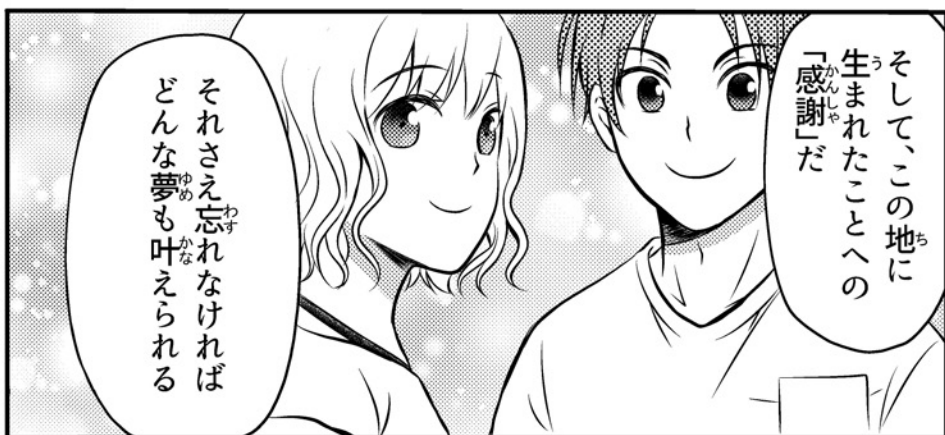












あの史上最強の柔道家



徳三さんのように

心をしっかりとつないで、助け合う結の島



限界に挑戦する環境が備わっている

徳之島をはじめ奄美群島は、結の

島、と言われます。この「結」という漢字、糸へんに吉と書きます。吉をさらに分解すると、土と口です。土はマサカリの刃を下に向けた象形文字で、口は器を表しています。つまり、儀式などで器の上に刃物をのせて祈り、願うことから、吉はめでたいの意味になります。めでたい吉がみんなにきてくれるように糸でつなぐ。それが結という漢字です。

ひとりの力では限界があります。だから、親・兄弟・友だちや地域の人たちと心をしっかりとつないで、助け合い、協力し合えばいいことがやっ

てくる、というのが結の精神です。

つねに感謝の心を忘れない

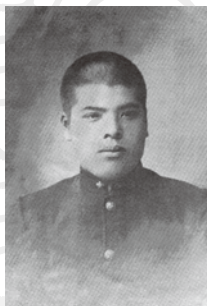
【水や山うかげ、人や世間うかげ】

と、いつ奄美の言葉があります。これは「清く美しい水があるのは緑いっぱいの山のおかげであり、自分が幸せに暮らせるのもまわりの人たちのおかげ」という意味です。人間のつながりだけではなく、木や草や鳥や動物たちなど、私たちをとりまくいろいろなものとやさしく接することを教えてくれているのです。こうした結の心があるから、地元の人たちはもちろん、島外から移住してきた人たちもすべにうちとけ、心をひと

つにしていろんなことに取り組みことができます。島の宝を、ずっと大切にしていきたいですね。



徳三宝先生ゆかりの写真とそのあゆみ



キン子夫人とのツーショット



東京の徳三宝宅にて。キン子夫人やきょうだい、しんせき親戚らと。

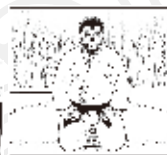
天城中グラウンド横の銅像



徳之島町役場前の^{しょうとくひ}頌徳碑と伝説の力石→



バルセロナオリンピック金メダリスト、故古賀^{こがとしひこ}稔彦選手が歌った
「^{ほこ}亀美の誇り 柔道一代徳三^{ていさぶろ}宝」のCD（セントラル楽器 提供）





徳三宝のあゆみ



西暦	和 暦	年齢	主なできごと
1887	明治 20	0	鹿児島県の天城町兼久で生まれる。
1896	明治 29	9	実母マツ逝去
1901	明治 34	14	徳之島の亀津小学校卒業
1902	明治 35	15	鹿児島市へ転居、鹿児島二中（現甲南高校）に進学
1905	明治 38	18	全九州中学柔道大会にて優勝。その後、乱闘事件の責任を取らされ退学となる
1906	明治 39	19	上京し錦城中学校へ編入するとともに講道館入門
1907	明治 40	20	入門 8 ヶ月で初段、8 ヶ月後に二段となる
1908	明治 41	21	父三和豊逝去
1909	明治 42	22	中学卒業と同時に同校の柔道教師に。三段に昇進。 東京高等師範学校体育科入学
1912	明治 45	25	長年のライバル三船五段との対決後四段に昇進。その後、ブラジル艦隊の水兵 15 人を返り討ちにしたことがキッカケで講道館を破門される
1914	大正 3	27	キン子夫人との出会い。祝言をあげた後、四国に武者修行に出る
1917	大正 6	30	講道館の破門が解け師範代になる。さらに、私設の研道館を設ける
1931	昭和 6	44	伝説の 7 人掛けを達成。限界説を吹き飛ばす
1932	昭和 8	45	全日本選手権で 3 位に。七段に昇進
1945	昭和 20	59	東京大空襲により東京にて死去

徳三宝という人

指宿邦彦（親縁者）

三宝に子どもはいませんでした。その妹みちは9男2女
合計11人の子でくさんでした。私の父（指宿良彦）はみち
の5男坊で、初対面のとき三宝伯父と向かいあってかなり
の時間を過ごしたようです。その時交わした言葉は、
「お母さんは元気か？」

「はい、元気にしております」

たったそれだけだったと聞いています。寡黙な三宝の性
格を良く表していますね。

三宝は妹みちの次女を養女に欲しいと申し出ましたが、
「お腹を痛めて生んだ子は手放せない」と断られました。

のちにその姪の婚約者が軍隊に入るので軍刀が欲しいと
おねだりしたところ、私の父とその従兄弟は、三宝伯父の
言いつけで東京中を駆けずり回り、やっとそれを手に入れ
たと言うエピソードも残っています。

寡黙だけど親族思い…。そんな三宝の性格の一端がう
かがい知れる出来事だと思います。その親族思いの絆は
私たちの世代まで受け継がれ、毎年きょうだい・親族一同
が集い交流を深めています。



孤高の柔道王
徳三宝物語

～ふるさとの気概を胸に道を究める～

発行 鹿児島県大島郡天城町
監修 マンガ制作活用検討委員会
委員長：院田裕一 天城町教育委員会教育長
指宿邦彦 親縁者
盛岡平一 親縁者
飯屋浩一 兼久小学校校長
平田 睦 天城中学校校長
牧園弘光 樟南第二高等学校校長
岡本 晃 兼久集落区長
和田智磯 天城町教育委員会総務課長

漫画作画 ダムダム
制作統括 四元 重美
印刷・製本 NPO法人マンガプロジェクト鹿児島

写真提供 大河平才毅（親縁者）、セントラル楽器（親縁者）
参考文献 柔道一代 徳三宝（著者：指宿英造、出版：南方新社）

2024年3月1日 初版発行

敬称略

